

## 2012年度第1回 煙制御設計小委員会 議事録(案)

記録担当 中濱

- A. 日時 2012年4月26日(木) 18:00~19:40
- B. 場所 建築会館 201会議室
- C. 出席者 森山主査, 山田茂幹事, 山田常圭, 広田, 長岡, 仁井, 山口, 中濱  
計8名(順序不同, 敬称略)

### D. 提出資料

- No. 1-1 議事録案(山田茂), No. 1-2 1章修正方針(長岡),  
No. 1-3 4章の修正方針(峯岸), No. 1-4 5章 煙降下時間の追記案(山口),  
No. 1-5 6章 加筆案(山田常圭), No. 1-6 7章 改訂案(中濱),  
No. 1-7 建築物の煙制御計画指針(案)の改訂について(山田茂),  
No. 1-8 建築物の煙制御計画指針(案)講習会 質問&コメント(山田茂)

### E. 審議事項

#### 1. 議事録案の説明(資料 No. 1-1)

- ・山田幹事から, 前回打合せ(3/14)の議事録案の説明があった。特に問題なく, 了承された。
- ・東京消防庁の押出排煙の審査基準は, 今年度も検討を進める予定とのことである。

#### 2. 各章の修正方針案(資料 No. 1-2~1-8)

- ・長岡委員から, 1章の修正方針案の説明があった。
  - ・目次の大きな変更はないが, 旧4.1節「空間別の煙制御設計の基本的考え方」を追加した。
  - ・図1.2.2火災安全システムを修正するか否かは保留。
  - ・図1.3.1 c) 押出し排煙の図は修正せずに文章を修正する。(現状, 図と記述内容が異なる)
  - ・旧4.1節「空間別の煙制御設計の基本的考え方」は4章に戻す。
- ・峯岸委員から, 4章の修正方針について資料が提出された。今回は欠席であるため, 説明は次回以降に行って頂くこととなった。
- ・山口委員から, 5章に追記する煙降下時間の説明があった。
  - ・田中先生のご指摘に対応し, 火源拡大に伴う仮想点熱源の位置, 煙層の温度上昇に伴う密度変化を考慮した煙降下時間の算定式を追記する。
  - ・資料No. 1-4は, 池畠さんのDr. 論文を引用。この中の煙降下時間の部分を追記(約6頁増)。
  - ・許容避難時間の比較図に基づき, 本計算式と詳細計算法が非常に一致する点を説明。
  - ・追記する文章を整理し, 第5章の主担当である鈴木委員と内容調整をする。
  - ・5章の修正は多層ゾーン(鈴木委員)+煙降下式(山口委員)である。平均差圧はどうするか?
- ・山田常圭委員から, 6章の追記文章(秋月先生担当)と6章の気になる点の説明があった。
  - ・秋月先生の内容で, 特に煙による視覚的影響(高齢者と青年)が興味深い。シニアインスタントの白内障用ゴーグルの位置付けが, 明確になる可能性がある。
  - ・6章では, 一部の不鮮明・要修正の図表, 避難安全性評価の記述が少ない点が気になる。
  - ・避難安全性の記述のチェックは, 最終的に萩原さんをお願いすることが考えられる。
  - ・カラー印刷でないため, 魚眼レンズの写真は白黒でもOKか確認する。

※ この議事録(案)を, 次回開催日にご持参願います。

- ・7章に関しては、旧7章の内容を2章または3章に移動する。新7章は2例ほどのケーススタディを行う。ケーススタディに関して、森山主査，山田茂幹事，中濱で5/15に打合せをする。
- ・付録の火災は、津波火災を対象としない。また、タイのナイトクラブ火災は追加する。この火災の追記は、山田常圭委員が担当する。

### 3. 今後の進め方

- ・各主担当者は、煙本のPDF原稿に修正箇所を手書き等で示しておく。
- ・修正する内容は、別途ワード等で準備しておく。
- ・図表修正・貼りこみはPDF原稿に場所を指定し、実際のレイアウトは業者に作業して貰う。

---

次回の委員会は、2012年6月4日（月）18:00～20:00まで、本会会議室で開催します。

議題（1）各章の修正内容の報告

（2）その他話題提供 等

資料を提出される方は、あらかじめ準備（15部）されるか、もしくは事前（開催3日前）に原紙を事務局へ送付して下さい。

(社)日本建築学会 〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 TEL 03-3456-2051 FAX 03-3456-2058

---

※ この議事録(案)を、次回開催日にご持参願います。